



※講義時間：約3.5時間

# 主治医との情報共有がうまくいく方法を伝授! 急変を見抜く 呼吸・循環アセスメントと 的確な“報告・対応”



- 正しい判断に導く適切な情報の収集と病態理解で、悪化を防ぐアプローチを!
- 現場でそのまま活用、応用できる事例で急変察知とその後の動きをマスター!

**樫山定美氏** 医療創生大学 看護学部 看護学科 教授  
急性・重症患者看護専門看護師

筑波大学附属病院集中治療部、京都大学医学部附属病院 救急・集中治療部、自治医科大学附属病院集中治療部・救急部、自治医科大学看護学部、横浜創英大学看護学部などを経て現職。2013年急性・重症患者看護専門看護師の資格を取得。ELNEC-ICリクリティカルケア指導者。クリティカルケア領域のスペシャリストとして学外での講演や、学会発表、e-ラーニング講師などを務める。

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

21年11/10(水)から  
視聴可能になります。

※申込締切:21年12/15(水)

参加料 一般 11,000円 会員 8,000円

税込

※講義時間約3.5時間の録画配信セミナーです。  
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

## プログラム

### 1. 急変を見抜くための呼吸・循環アセスメント ～エビデンスレベルを知って根拠に基づくケアにつなげよう

- 急変を察知する情報の見方と判断の仕方  
バイタルサイン、検査値、心電図、NEWS(早期警告スコア)でどう判断するか
- 急変を察知した後にすべき動き
- 呼吸・循環アセスメントのココがポイント  
【呼吸】急変に至ってしまう呼吸の病態とは  
・呼吸状態を判断する上で必要なアセスメント  
・呼吸回数を甘く見ない! 見落としがちな悪化のサイン  
【循環】循環動態が不安定な状態とは  
・ショックの病態をしっかり把握し、前ぶれに気づく  
・心不全の急性増悪、肺血栓塞栓症などを押さえる

### 2. 事例で学ぶ このケアは本当に正しい? 急変察知の根拠と急変時の○×な“報告・対応”

- ドクターコールのルールとうまくいくコツ
- 心肺停止に至る経過と対応の基本
- 即実践につながる事例で学ぶ!  
見落としがちな急変サインと×な対応を振り返る  
【初級編】呼吸困難 ・意識障害(COPD症例)  
・血圧低下 ・重症不整脈  
【応用編】感染性ショック(敗血症性ショック) ・急性心不全

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 171010 [検索](#)

関連雑誌

Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

現場で即、使える! 後輩指導にも役立つ!

## 重症集中ケア

A4変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 18,900円(共に税込)

10-11月号以降の特集

- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応[10-11月号]
- 心不全治療の最前線【前編】～知る、理解する、ケアに繋げる[10-11月号]
- エンド・オブ・ライフケアの改善につなげるクリティカルケア領域のACP[12-1月号]
- 心不全治療の最前線【後編】～知る、理解する、ケアに繋げる[12-1月号]

17年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

## 社会福祉士養成所通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 [検索](#)

## 日総研 接遇大賞

優れたサービス  
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 [検索](#)

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com

日総研

[検索](#)